

SharePoint Server の連携機能について

V1.7 アップデートパック 3 を V1.0～V1.5.2 に対して適用した場合、SharePoint Server 連携機能は、ヘルプに記載されている「Scan to Microsoft SharePoint」を使用した連携機能は利用できず、V1.0～V1.5.2 で提供していた以下に示す機能範囲 (Microsoft Office Live への転送は不可) での動作となりますのでご注意ください。

Microsoft SharePoint Server への転送

[ファイル]→[送る]→[Microsoft SharePoint]を実行すると以下のダイアログが表示されます。この画面で、読み取ったイメージを Microsoft® SharePoint Server に保存する際の設定を行います。

※ 本機能を使用するには、Microsoft® SharePoint Server が動作しているサーバに ScandAll のモジュールの一部をインストールする必要があります。展開された SAPV17VUP3 フォルダ配下の“ScandAllPROSrv.exe”を、サーバ上で実行してください。

[基本]、[同名ファイルの処理]の 2 つのタブで構成されています。

※ [適用]ボタンは、「プロファイルエディタ」から表示した場合のみ表示されます。

■[基本]タブ

転送先 Microsoft® SharePoint Server 設定や、ファイルの格納先、チェックインをするかどうかなどの基本的な設定を行います。

The screenshot shows a dialog box titled "SharePoint Server 転送情報の設定" (SharePoint Server Transfer Information Settings) with a close button in the top right corner. The dialog has two tabs: "基本" (Basic) and "同名ファイルの処理" (Handling of files with the same name). The "基本" tab is active and contains three sections:

- SharePoint Server設定** (SharePoint Server Settings):
 - Host name (H): [Text input field]
 - User name (U): [Text input field]
 - Password (P): [Text input field]
- 格納先** (Storage destination):
 - Site name (S): [Text input field] with a "サイトの選択(E)..." (Select site...) button to its right.
 - Folder: [Text input field] with a "フォルダの選択(E)..." (Select folder...) button to its right.
- チェックイン** (Check in):
 - チェックインを行う(C) (Check in)
 - ドキュメント詳細設定(D)... (Document details settings...)

At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "適用(A)" (Apply).

ホスト名

ファイルを転送する Microsoft® SharePoint Server の名前を入力します。

ユーザー名、パスワード

Microsoft® SharePoint Server にログインする際のユーザー名、およびパスワードを入力します。ドメインユーザーの場合は、「ドメイン名¥ユーザー名」という形式で指定してください。

サイト名

Microsoft® SharePoint Server のサイト名を指定してください。指定した文字列の先頭が“/”であればルートからの絶対パス、それ以外は個人用サイト(/personal/ユーザー名)からの相対パスとみなされます。省略すると個人用サイトを指定したものとみなされます。「サイトの選択」ボタンをクリックすると、指定されたサーバ内のサイトを選択するダイアログを表示します。なお、サイトのリンク状態やログインユーザの権限によってはサイト一覧に表示されない場合があります。この場合はサイトを直接入力してください。

選択したサイトは、サイト名入力域に反映されます。

フォルダ

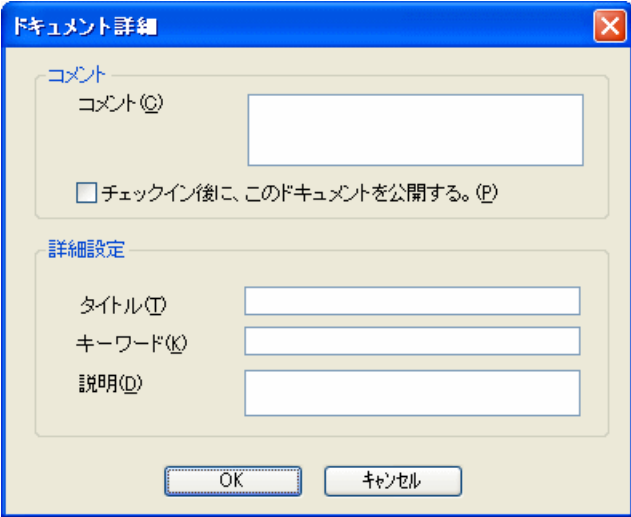
上記のサイト内のフォルダを、[フォルダの選択]ボタンにより指定してください。

[フォルダの選択]ボタンをクリックすると、指定されたサイト内のフォルダを選択するダイアログを表示します。選択したフォルダは、[フォルダの選択]ボタンの下に表示されます。

「チェックインを行う」チェックボックス

転送するファイルをチェックインするかどうかを指定します。

本項目をチェックすると、[OK]ボタンクリック後に「ドキュメント詳細」ダイアログが表示されます。「ドキュメント詳細」ダイアログで、チェックイン時にドキュメントに付加する情報を設定します。ただし、Microsoft® SharePoint Server の設定内容によっては、指定した情報が付加されない、またはチェックインに失敗する場合があります。



コメント

履歴情報のコメントを指定します。

「チェックイン後に、このドキュメントを公開する」チェックボックス

チェックイン後に、ドキュメントを公開する場合にチェックします。

詳細設定

ドキュメントのタイトル、検索するためのキーワード、説明などの詳細情報を入力します。

■[同名ファイルの処理]タブ

ファイルを保存する際に、保存先にすでに同名のファイルが存在する場合の動作を指定します。



既に同名が存在する場合

確認ダイアログを表示する : 上書きするかどうかを確認するためのダイアログを表示します。

上書きする : 常に上書き保存します。

<注意事項>

- ・サーバにアップロードするイメージデータは、上限値として 1 ファイルあたり 50MB が推奨されています。この値を超えたデータをアップロードする場合は、読み取り解像度を低くするかファイルを分割するなどしてください。
- ・ビルトインアカウントの“Guest”ユーザーでは、SharePoint Server への転送を実行できません。これ以外のユーザーで実行してください。

以上